

第二回運営委員会だより

支えよう、つなげよう、緑野力
～できる時に、できる事を、できる範囲で～

日 時: 令和5年10月14日(土) 10時00分～10時45分

開催場所: 緑野中学校 2F 会議室

出席者: 先生2名 役員9名 委員・サークル代表11名 合計22名

1. 挨拶

【 PTA 会長 荒井 剛 】

本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。来年度からの PTA 活動のための、規約の改定等の議案もありますので、どうぞよろしくお願い致します。

【 飯島 博之校長先生 】

夏休み明けの学校は、9月13日(水)から第二回定期考査が行われ、考査の最終日の 15 日(金)に花鉢ボランティアが行われました。生徒160名の参加があり、PTA の皆様の協力で、400名以上の高齢者の皆さんに花鉢を届けることができました。

9月 26 日(火)の6校時は、体育館で「笑顔と学びの体験プロジェクト」が行われました。これは東京都教育委員会が都内の公立学校を対象に体験活動の予算的支援を行い、体験活動によって、児童・生徒の積極性、協調性、コミュニケーション能力、他者理解、豊かな心の育成などを目的としています。緑野中学校では、「歌の魅力に迫る！ 詩と音楽の融合を味わう」と題して、ソプラノ 坂井田真実子先生、ピアニスト 石井里乃先生を講師に、オペラの鑑賞、3年生の代表生徒への合唱指導、言葉と音楽の相互作用などを学びました。最後に、緑野中学校の校歌をアレンジした伴奏で歌いました。

9月 27 日(木)は、猛暑の中、第 54 回中野区中学校総合体育大会連合陸上競技大会が、国立競技場で行われました。この大会は、中野区内の国公立の中学校 13 校が参加しました。今年度から、区立中学校の3年生が対抗リレーを行ったり、全員がフィールドを走るイベントも行われました。緑野中の成績は、男女ともに優勝、男子3連覇、女子5連覇となりました。区立学校対抗 40 人リレーも優勝しました。

9月 29 日(金)後期生徒会役員を決める生徒会役員選挙が行われました。定数8名(会長学校よくするための方策を発表してくれました。話を聴く態度も立派でした。

10月6日(金)終業式、10月10日(火)始業式、今後は、11月2日(木)合唱コンクール、15日(水)から第三回定期考査、20日(月)から2年生の職場体験、24日(金)1年生イングリッシュキャンプが予定されています。

【 堀 孝浩副校長先生 】

いつも学校へのご協力・ご支援をいただき、ありがとうございます。ここまで、生徒たちが学習をはじめ、部活動や行事でも活躍しており、嬉しく思います。この夏休み、陸上競技部の関東大会に応援に行きました。猛暑で強い日差しが照りつける中でしたが、少しでも良い結果を残そうと諦めずに全力で取り組む姿を見ることができ、心を打たれました。上級生の活躍が学校全体に波及し、より高い目標に向けて頑張ってくれることを期待したいです。

さて、学校教育を取り巻く問題として「教員不足」という報道がなされ、不安に思われている保護者もいるかと思います。幸い、本校ではそのようなことはありませんが、区内ですでに教員や講師の配置ができていない学校があると聞いており、対岸の火事とはいえません。教職員にワーク・ライフ・バランスを意識させるとともに、保護者の皆様をはじめ

様々な方にご協力いただき、魅力ある学校づくりに向けて取り組んでまいります。引き続きよろしく申し上げます。

▼各学年の先生方から、生徒たちの様子のコメントをいただきました▼

★1年主任 澤田 江利子先生より★

1年生は、夏休み明け、おおかたの生徒が登校できました。長期休暇の後には、登校渋りが見られることも多く心配しましたが、スムーズなスタートを切ることができて安心しています。ただ、学習面には課題が多く、夏休みの宿題が終わらぬまま、定期考査を迎えることになってしまった人がかなりいました。課題が終わるまでは、毎日放課後残って学習をするのですが、いまだに居残りが続いている人もいて、私たち教員もどうしたものかと頭を抱えています。定期考査も前回に比べ、大幅に下がってしまった人が多く、夏休み中の気の緩みと油断が、残念な結果を導いてしまったようです。自分なりに反省し、放課後補充教室に参加している人もいます。数学や英語は積み重ねの教科なので、何とか今のうちに追いつけるようサポートしていきますが、本人のやる気が何より大切なので、ご家庭でも応援していただくと助かります。

学校生活もあっという間に半年が過ぎ、後期となりました。初めての生徒会役員選挙には、4人の定員に5人が立候補するという意欲的な姿が見られました。なかなか立候補者が出ず困る年もあるので、学校のために尽力しようという気持ちですが、何とも嬉しかったです。けれども、専門委員会を決めるのには、どのクラスも苦戦していました。なかなか決まらない委員会がいくつかあったようで、誰かがやってくれるだろうという雰囲気が…。分かち合って仕事をする姿勢を、これからもっと育てていかなければなりません。

部活動には熱心に取り組む姿が見られました。試合に出たいと自ら朝練をする人もいて、すっかり部の一員として活躍しています。ただ一方、無断で欠席を続ける人がちらほらいて、今後活動を続けるのか、退部するのか、はっきりさせないといけません。

連合陸上でも多くの一年生が頑張りました。来週からは合唱コンクールに向けての練習も始まりますし、イングリッシュキャンプに向けての準備も進んでいきます。さまざまな活動が1年生をより成長させてくれるはずです。11月2日の合唱コンクールでは、なかのZEROホールへぜひ足を運んでいただき、子どもたちの姿をご覧いただけたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

★2年主任 竹内 宇宣先生より★

前期が終わると、中学校生活もちょうど折り返しとなります。3年間はあっという間に過ぎていくものです、と入学式後に話したことを思い出し、子どもたちも改めて実感しているところです。

夏休み前後から部活動でも交代が進み、今ではほとんどの部活動で2年生が中心となって活動しています。先日行ったこれまでの学校生活アンケートでも、1年生の時との一番の違いは先輩になったこと、と回答する生徒が非常に多く、成長したと思う点も周りのことを考えられるようになった、後輩に格好悪い姿を見せないように気をつけている、声をかけられるようになった等、後輩を意識した言動を挙げている生徒が多くなります。

実際に学校生活を見てみると、部活動を始め、委員会活動や他学年交流企画等を通して、自分の発言や行動が下級生に見られていることを意識し始めた生徒が増えてきました。少しずつ、自覚が芽生えているのだと思います。

委員会でも先日行われた生徒会役員選挙を経て、C組の竹内克己さんが生徒会長となり、A組の新野礼衣良さん、B組の大嶋珠穹さん、そしてD組の水野佑哉さんが新たに役員に選出されました。全員が初めての役員となりますが、なりたい自分や進めていきたい学校像をしっかりとって立候補しているため頼もしい生徒たちです。学年全体でサポートしつつ、彼らの挑戦を応援していきたいと思っています。

また、それ以外の委員会でも後期からは委員長も2年生が務めるようになります。様々な場面で2年生が学校の中心として機能しなければならないタイミングになりました。学年としても、少しずつ、でも着実に自覚を促し、緑野中学校をより良い学校にしていく担い手として生徒たちをサポートしていきたいと考えています。

学年のスケジュールとしては、11月20～22日にかけて職場体験を予定しています。進路学習に関わる内容ですが、今後体験先の発表を行い、事前準備、事前訪問を経て実際に働くことを通して、自己の進路選択を考えさせていきたいと思っております。

2023年を終えると3年0学期とも言われる今年度最後の3ヶ月が控えています。たびたび遅刻をしてしまったり、シューズの踵を踏んでいたり、周りを気にし始めて発言ができなかったり、周囲の雰囲気の流れに流されてしまったりと、全体的にはまだ13歳～14歳特有の幼さや物足りなさを感じる場面もありますが、少しずつ自分で判断する期間も増え、自身のとるべき行動を取捨選択しながら大人に近づいてきている子どもたちです。「やらないで悩むよりやってから悩もう」の学年スローガンを大切に、自身の意志をもち、意見をしっかりと述べるができる、自己をもった前向きな生徒を育成していきたいと思っております。

★3年主任 松村 洋先生より★

夏休みが終わり、いよいよ進路という言葉が飛び交う時期がやってきました。先日進路面談を実施しましたが、高校生活に向けての展望や自分の学力にもとづいて具体的に進路を考えている生徒もいれば、いまだに自分の希望を明確にできていない生徒もいます。これからのおよそ2～3ヶ月の間に、受験する学校を決めていくこととなりますが、その間説明会や個別相談のために高校に出向いたり、出願のためのさまざまな準備をすることとなります。保護者の皆さまにも協力していただきたいことが多々ありますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。おそらく生徒にとってもこれからの時期は、緊張感とともに不安が高まっていくことになると思います。学校の方でも、生徒を励ましながら、生徒が自信をもって進路決定までの道のりを歩めるように後押ししていきます。

一方、今週から合唱コンクールに向けた練習期間に入ります。3年生にとって最後の合唱コンクール、そして3年ぶりの全日開催の合唱コンクールになります。進路に向けて勉強にも一層力を入れていくべき時期ではありますが、実行委員の生徒は放課後に残って一生懸命準備をしてくれています。音楽の授業もだんだんと熱を帯びてきており、休み時間には時折生徒の歌声が聞こえてくるようになりました。合唱コンクールも3年間の集大成として、全力で取り組み、良き思い出にしてほしいと願っています。

合唱コンクールが終わるとすぐに11月中旬の後期中間考査、そして12月には最後の三者面談。“いよいよ”という段階に入ります。学校生活全体を考えても、これから緑野中学校に登校する日はあと90日余りとなりました。最後に3年生全員が次のステップに向かって希望を胸に卒業できるように、我々3年生職員は生徒とともに頑張っていきます。最後までご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2. 委員・サークルより（活動方針・活動報告）

※各委員会・サークルの今年度の活動方針、活動報告についてはホームページをご覧ください。

3. 議案

議案 ①中間決算報告

●会計より

【収入の部の金額のズレについて】

1. 雑収入

助成金(花鉢)が入るか不明であり予算に組んでいなかったため。

2. 前年度繰越金

前年度、計上したテーブル等の購入費を、一旦購入したもとして処理したが、実際の購入は今年度だったため、テーブル代等の金額を収入として足している。そのため、支出の部予備費の予算額に対して収入額が増えている。

その他は予算に対してずれこむことはない。

【支出の部の活動費について】

1. 各委員、サークルに記載金額を渡しているため、使用したものとして計上している。都度領収書は受け取っている。実際は全て使っていないが、監査上計上している。

支出合計の差額がPTAの通帳と一致している。

議案 ②臨時総会について

規約改定のための臨時総会

【学年学級代表の人数の変更、および名称変更に伴う会則の改定】

委員を決定するにあたり、学年学級代表は学級より2名を選出しております。学級連絡網などの学級ごとの活動が無くなったことにより、学年単位での活動でも支障がなくなりました。

また、学級が決まる前でも候補を募れるため、在校学年については年度内に次年度の学級代表を決定することができるようになります。

このため学級の境をなくし学年で学級数×1名を最低人数として募集をかけたいと思っています。

第23条 <学年学級代表>

学年学級代表は、各学級から選ばれた2名ずつで構成し、各学年ごとに代表1名を選出する。必要に応じ各学年ごと副代表2名までを選出することもできる。

各学年の学級代表委員会は、学年の行事等に協力するとともに学年の会員相互の親睦を図ることを目的とする。



第23条 <学年代表>

学年代表は、各学年から選ばれた学級数×1名以上で構成し、各学年ごとに代表1名を選出する。必要に応じ各学年ごと副代表2名までを選出することもできる。

各学年の代表委員会は、学年の行事等に協力するとともに学年の会員相互の親睦を図ることを目的とする。

決議の流れ

10月31日 書面配布、Googleフォーム回答開始

11月10日 回答締切

11月17日以降開票・集計・報告

全会員の三分の二以上の承認を得られれば規約改定となります。

⇒賛成多数により、本件は総会にかけられることを承認されました

議案 ③推薦委員に関わる細則改定について、議案 ④役員推薦の方針改正

現在の規約の役員推薦の箇所、学年学級代表と同じく役員推薦も学級から2名選出していたのですが、それを学年で学級数×2を最低人数として選出することにより、前年度から募集を募れるようになります。規約には推薦委員は役員候補にはなれないという記載もあり、役員推薦の方が役員になることはないということをご存じなかったと思うのでお知らせしたほうがいいと思いました。

第 5 条 <推薦委員及び各委員会の選出方法と人数>

1. 推薦委員は、第1 学年及び第2 学年の各学級から2名ずつ選出する。第3 学年からは選出しない。

【推薦委員内規】

1. 各学級より役員候補2名以上の選考の協力を全会員に呼びかける。



第 5 条 <推薦委員及び各委員会の選出方法と人数>

1. 推薦委員は、第1 学年及び第2 学年の各学年から学級数×2 名選出する。第3 学年からは選出しない。

【推薦委員内規】

1. 全会員に役員候補1 名以上の選考の協力を呼びかける。

⇒賛成多数により、本件は 2 件とも承認されました

来年度の役員及び委員選出から適用されます。

4. 報告事項

① 協力委員活動の見直し【副会長】

委員、役員に就いていない方は必ず一人一役何れかの協力委員活動をするとなっているが、それには仕事が足りないの見直したい。今まで役を割り当てていた社会を明るくする運動や道徳講座の聴講の参加は不要ではないか。その分花鉢に割り当てたい。他の委員会でもお手伝いが必要であればまわしたい。

【文化委員】

今年の花鉢配布日は雨が降り、協力委員が去年よりも全然来なかった。子供が親に手紙を渡さないというのもあるのかもしれない。今までは協力委員に 1 回配っていただいて戻ってきてもらい、もう一回配っていただくという形だったが、今回雨が降ってしまい、戻ってきてもらわずそのまま直帰だった。そのため夕方になっても 40鉢程未配だったため役員と文化委員長で手分けし 19 時くらいまで配布した。なので、花鉢の協力委員はいればいるほどいい。当日体調不良で来られない人がいる可能性も考慮して人数を増やしたい。

【校外委員】

野方地区はパレードなどで、近隣の各校から 30 人程お手伝いを出しているの、協力委員がいた方がいい。今回パレード参加で 10 名の募集があったので、それも来年度から組み込む。

【学校】

昨年の段階で生徒が再登校しなくて済むように部屋を開放できるよう、放課後見守りの協力をお願いした。しかし、年度末に学校図書館が毎日開くことが決定したため、3～4回自習室も開放しながら図書室も利用できる状態になっていたの、実際利用する生徒は少なく、図書室で学校待機し、そのまま部活動に参加するようにした。そのため、それ以上の協力のお願いは今のところない。

来年度の給食試食会は協力委員活動ではなく、参加者の中で配膳や片付けなどの役割をあてるよう検討している。PTA コーラスも協力委員で募集していたが、今回集まってみたらすごくやりたい方がいたので、それも有志の募集に切り替えるか検討している。なんならサークルを作ってもいいのかもしれない。

【文化委員】

文化委員が音楽が不得意で仕切れず、協力委員の方で音楽が得意な方に仕切ってもらっている。サークルがあればその中でやってもらいたい。先生も一緒に歌い本当に楽しい感じでやっているの皆さんもよかったですら参加してほしい。次回練習日は10月25日。

来年度の協力委員の募集は例年と違うものがありますが、ご協力よろしく願いいたします。第三回運営委員会で決定したものをお知らせします。

② PTA 会費の使い道【会長】

●生徒用テント

運動会の時などの生徒用のテント。他の中学校も持っており、PTA 会費で購入している。天候によるが日が出ると相当暑いので、来年度 PTA 会費から捻出して購入したい。置き場所さえあれば検討したい。

●防災ヘルメット

中学校は小学校と違い防災頭巾がなく防災時に頭を守るものがない。中野区の中学校 PTA 連合会から区にヘルメットを買ってほしいと要望を挙げているが難しいよう実現していない。そのため PTA 会費で購入している学校があり、各生徒の椅子の下にネットに入れたヘルメットをぶら下げている。災害時のためのものが小学生は用意されているが、中学生は用意されていないのはおかしい。区との話し合いもあるため実現化できるかは分からないが検討したい。

その他要望

他校は運動会時にアイスクャンディーを配っている。緑野中学校でも配りたいがアレルギー対応があり難しい。スポーツドリンクもいいのかもしれない。

③ 今後の予定確認

11/2	合唱コンクール
11/3	連合文化発表会
11/10	放置自転車クリーンキャンペーン
11/11	学校公開、セーフティ教室
11/22	保護者のための交通安全大会
11/24～11/25	1年生イングリッシュキャンプ
12/9	学校公開
1/13	学校公開
1/26～1/30	区連合作品展
2/7～2/9	2年生スキー教室
2/10	新入生保護者説明会
2/15	学校保健委員会
2/17～2/19	校内作品展(17日保護者、地域への公開。授業なし。)

<その他>

●推薦委員より

推薦状のご協力ありがとうございました。今から集計をして役員さん候補に連絡をすることになります。もし何かありましたらご協力お願いします。

以上

次回の運営委員会日程予定
第3回 3月9日10時～
2F 会議室にて